

誕生日会メニュー

昼食はかつおのたたき、
夕食は天ぷらの盛り合わせで、誕生月の方にはケーキが2種類あります。夕食の天ぷらは、皆様の喜ぶ顔を想像しながら一つ一つ丁寧に揚げています。月に1度の豪華な献立は大変人気があります。



every smile

[医療法人社団五色会 会報誌●エブリスマイル]

4

April
2022



こころの医療センター 五色台

〈診療科目〉 精神科、児童・思春期精神科、心療内科、内科、歯科

〈診療時間〉	診療科目	曜日	診療時間
	精神科	月～金	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00 (※初診の受付は16:00まで)
	児童・思春期精神科		
	心療内科	土	午前 9:00～12:00 午後 午後休診
	内科		
	歯科	月～土	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00

〒762-0023 香川県坂出市加茂町963番地
TEL:(0877)48-2700 FAX:(0877)48-2886
<http://goshikidai.or.jp/>



こころの医療センター 五色台院内施設

デイ・ナイト・ケア ファミリーユ	TEL (0877) 48-2700
デイ・ナイト・ケア プルミエ	TEL (0877) 48-3887
カフェプルミエ	TEL (0877) 59-4003
デイ・ナイト・ケア オリバ	TEL (0877) 48-2700
デイ・ケア コラソン	TEL (0877) 48-2700
重度認知症デイ・ケア サンテ	TEL (0877) 48-2700

医療法人社団五色会関連施設

訪問看護ステーション Gステーション	TEL (0877) 48-0061
香川県坂出市加茂町619番1	
事業所内保育園 オリーブガーデン	TEL (0877) 59-4330

サテライトクリニック

五色台クリニック	TEL (087) 822-2311
高松市寿町1丁目4番3号高松中央通りビル8階	

社会復帰施設

中讃地域生活支援センター	TEL (0877) 56-3200
精神障害者グループホーム 五色台	TEL (0877) 48-2811
香川県坂出市加茂町700番地13	
就労継続支援施設B型 ドリームワークス	TEL (0877) 59-4567

高齢者施設

介護老人保健施設 五色台	TEL (0877) 48-3300
グループホームたまもよし	
香川県坂出市加茂町194番地1	
指定居宅介護支援事業所五色台	TEL (0877) 48-3310
(介護老人保健施設五色台内1F)	
やすらぎホームさぬきのくに	TEL (0877) 56-3035
香川県坂出市加茂町120番地1	

新年度にあたって



ロシアによるウクライナへの戦争が一日も早く終わり、より多くのウクライナの皆さまの命が守られ、ウクライナの主権と領土が保たれますことをお祈りします。

新型コロナウイルス感染症の出現が確認されてから、3年目に入ってしまいました。いまだにウイルスは収束せず、第〇波といわれる波が繰り返し押し寄せています。その都度、社会活動は制限され、日常生活に大きな支障を生じています。現在の第6波は、若年層にも感染が広がり、大きな波となりました。保育園・小学校などが休園・休校し、その保護者も仕事を休まざる負えなくなり、社会インフラの維持が問題になりました。感染からの回復者や濃厚接触者の待機期間の短縮で、何とか機能は維持されました

が、個人的には疾患の概念自体を見直し、長期的に持続可能な疾患対策に変更すべきと考えています。

この2年余りの期間、波が押し寄せるたびに、さまざまな場面で社会活動は制限されました。小・中学校・高校では、運動会、修学旅行、文化祭など大切な思い出となる行事が中止となり、大学では学校に通う機会が失われ、友人に会わないことが良識とされました。高齢の世代は、社会から自主隔離することが求められ、友人や遠方の家族と会うことが悪いことのような風潮ができました。当施設の入所者さんの中にも、長い間、曾孫さんに会えなかったため、楽しみにしていた成長の過程が見られず残念に思っている方がいらっしゃいます。

巻き戻すことのできない時間、その時にしか得られない経験を尊重することと、ある程度の重症者を受け入れる覚悟、このバランスを見直す時期にあると思います。コロナ対策は、この先まだ何年も続けなければならない可能性があるのですから。

介護老人保険施設五色台 施設長 **佐藤 太彦**

2022年5月の外来診療について

5/3(火)～5/5(木)は外来診療をお休みします。

表紙の人

こころの医療センター五色台 精神保健福祉士 **安部 千明**

当法人に就職して4年目の春となりました。この3年間で色々なことにチャレンジでき、今では、お菓子作りのプログラムで私がケーキを焼いているなんてビックリです。外出レクの機会も多く、特に夏は肌までこんがり焼きあがってしまいます。

自分なりにそれなりの苦勞をしたつもりで、それなりに道を外れ、家族にも迷惑をかけましたが、当法人で私は更生し、再生の道を歩み始めました。家族には不変の優しさで支えてもらい感謝の限りです。

上司には、「しっかり迷って、悩んで、考えて、そして決断したことに信念をもって仕事と向き合ってほしい」とよく言われています。その社会人経験の中で出会ったたくさんの人たちから刺激を受けて、4年目の私が始まろうとしています。がんばれ！4年目のワタシ！

作業療法士 臨床実習指導施設に認定



四国で7施設目、県内の精神科領域の実習施設としては初の日本作業療法士協会の認定実習指導施設となりました。当院の作業療法士の実習では臨床参加型実習を採用しており、指導者である作業療法士とパディを組み、On the job training を行っています。

具体的には、山本五十六の有名な言葉である「やってみせ、言って聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ。」に倣い、指導者が手本をみせ、模倣をもらい、出来た所に焦点を当て、ポジティブにフィードバックしていきます。

コロナ禍ではありますが、次代の医療の担い手である学生の学びを出来る限り止めない姿勢で、昨年度は約30名の作業療法実習生が当院で実習を行いました。その中の2名が当院で4月から働く事になりました。

精神科作業療法の魅力を伝えていけるよう、また時代に選ばれ求められる作業療法を提供できるよう、日々研鑽し続けていきたいです。

老健五色台 合同運動会

老健五色台では、昨年11月17日(水)に、療養棟で合同の運動会を開催しました。

この時は、ちょうどコロナウイルスが一時的に収束した時期で、当施設でも自粛体制が緩和出来たため、利用者の方々と一緒に運動会を楽しみました。

久しぶりの大きなレクリエーションに、皆様に少しでも爽やかな気分になっていただけたのではと思っています。

この記事を書いている3月上旬は、再び感染が高止まりの状況で、各行事を自粛せざるを得ない状況ですが、今後の収束時期を見計らいながら、もっと笑顔が増えるイベントを計画していきます。

